

市民説明会(高浜小学校区)質問意見に対する回答一覧表

No.	質問・意見	回答	回答G
1	タカハマ物語の費用は税金もあると聞きました。なぜスポンサーをつけないのか。費用対効果はどうか。なぜこんなに費用もないのに、そんなところに費用を使っているのか。いまいち理解できない。	市民映画「タカハマ物語2」の製作は、出演者、製作スタッフ、小道具、衣装づくり、広報活動、上映会など、こども・若者が、さまざまな関わり合いを持てる映画製作を通して、自主性・責任感・協調性・行動力を育み、まちへの愛着や誇りを高め、未来へ大きく羽ばたいていくための応援をしています。費用対効果では、高浜市の将来を担うこども・若者が成長していくことはまちの大きな財産になると考えています。また、実行委員会では、広報紙等を通じて、企業・個人からの協賛金を募っています。	文化スポーツG
2	小学校に複合的な施設を入れるということですが例えば図書館などは、市民の方も使うだろうし、子供たちも授業等で使うと思います。市の図書館と学校の図書館は別で作る予定でしょうか。それとも市民、子供たちが一緒に使うという想定でしょうか。	公共施設あり方計画の基本方針として、施設の総量圧縮を図ることを考えています。現段階では市立図書館は、立地等も含め、図書館機能を複合化することを考えています。ただ、学校敷地との兼ね合いもあり、現在の図書館機能(子どもに特化した図書)の移転を検討しています。学校の中に移転した場合、利用につきましては、主に学校図書室として児童が利用しますが、地域住民の利用を可とするものです。	行政G
3	厳しい財政状況の中、効率的な活用は必要であると思います。市民の方としっかり話し合いを行い、残すべきところは残し、効率化を図るところはしっかり行うべきだと思います。	今回の説明会の資料として、推進プラン見直し案を添付しています。そこには、どの時期に複合化にあたっての検討期間をお示ししています。この検討期間において、市民の方と意見交換を行ってまいります。複合化を図る施設については数年間の検討期間を設け、この期間において、市民の方と意見交換を行ってまいります。	行政G
4	学校関係者の負担が大きくなるのではないかと不安。子どもが安心、安全に教育を受けられるのか心配。	地域で子どもたちを育てるという観点から、地域の方の見守りの中で子どもたちの成長を育ててまいります。また、複合化により学校関係者の負担が大きくなるよう、施設管理を民間の活力を活用する中で対応していくとともに、学校とのセキュリティ確保を第1に考えてまいります。	行政G
5	学校にいろいろな施設を集約したとして、どのように運営、管理していくのかももう少し詳しく知りたい。	現在、高浜小学校の整備に対して基本的な考え方をまとめていますので、その中で運営、管理の考え方をお示しします。	行政G
6	限られた財源の中で、学校との複合化をしていく事はとてもわかりやすく理解できました。ただスポーツも大切な教育の一部であると考えていますので体育館のコートの広さや、バスケットゴールの十分な設置等をお願い出来ないでしょうか。(高浜中のような6つ以上ゴールのある体育館)	高浜小学校にスポーツ機能を複合化することにつきましては、日常利用できるアリーナを小学校の体育館以外に併設することを考えています。公共施設のあり方は総量圧縮を図る必要もあることから、限られた財源、学校敷地などを考慮して検討してまいります。	行政G
7	複合施設にすることは仕方がないことかもしれませんが、学校の中にいろいろな人が出入りする環境では、不侵者の発見の遅れや生徒、児童の安全をどう確保していくのかという部分まで対策が考えられているのか不安になります。教職員の負担が多くなってしまいます。	児童と一般利用者とのセキュリティラインは確保することを第1に検討してまいります。また、複合施設に地域の方が出入りすることにより、不審者の早期発見に繋がるよう体制整備を考えてまいります。	行政G
8	利用人数の少ない所はなくすべきだが、何でもかんでも学校に集めるのはどうかと思う。	総量圧縮には、複合化と集約を図ることにあります。利用者間で互いに協力し合い、スペースを有効活用していただくことをお願いします。	行政G
9	高浜小へのホール機能の移転ということだがイメージ図にはホールという言葉がない。体育館とホールではモノが違うと思うがどういう風にするのか。	申し訳ありませんが、市民センターホールと同等の設備を体育館に整備することはできませんので、体育館としての機能に、ホール機能として、ステージの広さや吸音板や反響板などを設置する整備を考えています。	行政G
10	複合化や集約化は進めるべきであるが管理者及び安全面の検討が不十分である。市内外の利用者によるトラブルについて市民(子供を持つ親等)の意見を聞くべきである。	教職員の方やPTAなどの学校関係者から、現場の声や子どもさんに対する安全面の意見をお聞きして検討してまいります。	行政G
11	学校の安全性を保証出来るのであれば、2でも良いとは思いますが。	-	-
12	病院の建て替えには20億の上限を外して対応するのでしょうか？	20億円を上限に、10年間にわたり毎年2億円ずつ合計20億円を負担する議決を議会よりいただいています。	保健福祉G
13	病院の設備費等の出費は刈総ですか？	病院の建設は、医療法人豊田会が行います。市は病院建設に対して上限20億円を補助します。	保健福祉G
14	病院についてわたしの母(90歳)骨折し刈総(刈谷)で手術をしました。しかし入院は長期に出来ないのでもリハビリについては碧南市にある病院に入院してリハビリすることになりました。高浜市にも大きな病院があり入院させることが出来たらと思いました。	新たな病院では、回復期と慢性期の病床が整備されます。回復期病床では、急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供します。	保健福祉G

15	新分院は病床を増やす予定があるのか。夜間、土、日は医師がほとんど居ないが災害時に本当に役立つのか。救急医療を新たに加える予定があるのか。建て替えに際し、改善をお願いしたい。	移転後の開院当初は150床でスタートするとお聞きしています。将来的にはさらに増床していく予定とされています。 災害時は医療救護所において、症状の程度により重症度が高い場合は拠点病院(刈谷総合病院、安城更生病院)へ搬送されることとなりますが、後方支援病院として、市内に入院機能(ベット)があることは必要であると考えています。	保健福祉G
16	中央公民館の場所への分院移転は反対。高浜分院は充分今の施設で必要な改修で対応すべき。分院は現状のままの方が金がかかるといのは理解できない。再検討を求めます。	現行敷地は、敷地が不整形で建替えた場合、入院患者を抱えたままでの工事となり、費用、工期ともに高額になることから、移転新築としたものです。	保健福祉G
17	1. 7倍の病院では小さいのでは。	移転先の敷地面積を踏まえた上で、建設面積を計画しています。	保健福祉G
18	豊田会へ建物。無償譲渡？無償後、財政支援は？	市は豊田会が行う病院建設に対して、上限20億円を補助します。移転新築後は、医療法人豊田会に自立した経営を求めています。	保健福祉G
19	・新しい刈谷豊田総合病院の移設時には今一度、準市民病院的な要素を組み入れて市民に親しまれる病院になる事を期待したい。※市民ワークショップ検討会もありません。その為には市からの出資も考えても良いのではと思われまます。	病院の新機能については、市からも要望してまいります。	保健福祉G
20	中央公民館の土地(場所)に6階の病院が出来ると、その北側では日照の問題が生じる。現在とほぼ同程度以内にしたい。北側に住んでいる住人の意見です。	建築基準法による日影規制を踏まえた設計、建築となりますが、病院の6階部分は敷地の南側になるため、その影響は少ないものと思います。	保健福祉G
21	・中央公民館を病院に建て替えをすることは全面的に賛成です。市にきちんとした病院が必要です。そこに精神科、神経内科を入れていただきたいです。	診療科は、現行の内科、外科、整形外科、眼科を基本に専門外来の充実を図っていただきます。専門外来の詳細については、今後協議してまいります。	保健福祉G
22	病院問題はもっと市民の意見を聞いてから結論を出すべきと考えます。	市内5小学校区での市民説明会を順次進めています。また、町内会単位での説明会にもお伺いしており、丁寧な説明に心がけていきます。	保健福祉G
23	ホール等、工事中は使用できなくなりますか？ 定期演奏会などはどうなりますか？	「ホール機能」については、高浜小学校の体育館を代替施設と考えていますが、高浜小学校の体育館整備が平成32年度であるため、当分の間、ホール機能がない状態となります。その間は、学校体育館等の既存施設や隣接市にある公共施設の利用をお願いしたいと考えています。	文化スポーツG
24	・美術館が必要ないという意見が出たのが非常に寂しい	貴重なご意見として承ります。	文化スポーツG
25	美術館に対しての日本人の心の低さ(自分も含め)を感じました。心豊かになる教育(未就学児から)が必要と思います。美術に限らず音楽関係に対しても。	子どもたちは、次の時代を担う大切な宝であり、本市では、子どもたちを学びの根っことらえて、生涯学習基本構想を推進しております。今後、かわら美術館では子どもから大人まで、人財の育成に重きを置いた取組みを進めてまいります。	文化スポーツG
26	まち協の役員の方が年の多い方ばかりで高齢者中心になっている様に思います。役員も数年で変わっていくべきではないでしょうか。	まち協の役員の選任方法や任期は、各まち協の規約に定められており、総会において選任されていますが、PTAや子ども会といった現役世代の方も、まち協の役員や活動の担い手として、数多く活躍されています。 各まち協では、持続的なまちづくりを進める上で、新たな担い手の勧誘・リーダー育成など、人材の循環を意識した取組みも行われています。行政としてもまちづくりの担い手・後継者の育成は大きな課題であると認識しております。まちづくり参加への一歩を踏み出すきっかけづくり、まちづくりの裾野を広げていく取組みを地域とともに進め、担い手育成に取り組んでまいります。	総合政策G
27	まちづくり協議会単独の建物は必要ないと思う。	「ふれあいプラザ」は、小学校区内の市民が連帯感を育み、自主的・主体的にまちづくり活動を行っていくための拠点として設置されており、子どもから高齢者まで幅広い年代が出入りするなど、各小学校区の特徴・工夫を活かした運営が展開されています。 「公共施設あり方計画(案)」では、今後の高浜市が目指す公共施設の姿として、「学校」を地域コミュニティの核と位置づけ、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の住民が集い、交流する「新たな地域活動拠点」とするために、学校の建て替えに合わせて、他の施設機能との複合化・集約化を検討することとなっています。 「ふれあいプラザ」については、大規模改修・建て替え・保有形態の見直し時期の見直しなどを施設ごとに示しておりますが、先述の考え方に基づき、その時々々の社会環境等も踏まえながら、各小学校区の皆さまとともに「ふれあいプラザ」のふさわしいあり方を模索してまいりたいと考えております。	総合政策G

自由 意見	28	まちづくり協議会のあり方について考える必要あり。各町内にあるため特定の人の固定の場となっている(あらゆる所で聞く)。まちづくり協議会は各町内ではなく一カ所で行動して欲しい。(例)青少年ホームに全まち協が入り、その中で予算を分ける。今回の公共施設のあり方でもまち協がもっと入るべき。ただお茶を飲みただ世間話をしているのがまち協でないと思います。	まちづくり協議会は、地域に根差した活動を行っている町内会が核となり、PTA・子ども会・いきいきクラブといった「世代別団体」、消防団や民生委員といった「分野別団体」が集まり、子どもから高齢者まで小学校区内の多様な意見を集約し、それぞれの持ち味を活かしながら、少しずつ力を持ち寄ることによって、地域の様々な課題に総合的・継続的に対応していくことをねらいとして組織されています。役員については、多様な構成となるよう、規約に基づいて総会で選任されていますが、各事業活動については、小学校区内の市民であれば誰でも関わることができる、開かれた組織となっています。また、まちづくり協議会の拠点施設である「ふれあいプラザ」は、子どもから高齢者まで幅広い年代が入りするなど、各小学校区の特徴・工夫を活かした運営が展開されています。	総合政策G
	30	財源を考えるのは大切だが、どうにか複合化を減らして欲しい。建物の中身については、実際に関わる人々の話し合いのもと検討して頂きたい。市民のレベルが低い。感情論。勉強会を実施しろ。	教育関連施設を今後も維持していくとした計画においても、道路・橋、上下水道などのインフラ施設の維持管理を考えますと、複合化しない施設を増やすことは難しい状況ですので、ご理解をお願いします。また、今後、複合化する際には、学校、複合化対象施設の管理者や利用者などの方と意見交換を行う中で、進めてまいります。	行政G
	31	・学校機能の中に障害のある人の居場所的な機能を作りたい。	学校に通う児童の状況に応じて検討してまいります。	行政G
	32	次の市役所は短期の設置と聞きました。市役所こそ、まちづくりの集約化の中心となるべき。全ての小学校とするべきなのか？集約化するなら中学校も良いと思います。	庁舎につきましては、会議室や議会の会期以外での議場の利用について一般の方の利用を可としております。また、高浜中学校の建替え時には、複合化する施設を推進プランでお示ししております。	行政G
	33	高浜市民の方々が使われる施設であり、より充実した建物になることを希望しますが市のコミュニティだけでなく市外からのコミュニティを創造することも大切だと思います。市民の利用できる施設と外部から人の呼べる施設の複合も今後必要になるのではないのでしょうか。	市外からも呼べる施設としては、かわら美術館、図書館や体育センターがあります。かわら美術館につきましては、今回の指定管理期間中に、今後の美術館のあり方を検討してまいります。図書館につきましては、特色のある図書館としてあり方を検討してまいります。また、体育センターにつきましては、サブアリーナとメインアリーナ(小学校体育館)を効率的に活用していくことを考えてまいります。	行政G
	34	「学校を拠点とした複合化」すごくこれがキーワードな感じでした。高浜市の教育公務員として非常に身近な話題でした。やはり心配するのは、教育(児童、生徒)への影響です。現実的に子供たちに与える影響はどういうものか。教育に支障をきたさないのか。その部分の具体的な想定も宜しく願います。(現場の先生方と共に)	学校整備にあたりましては、現場の教職員の方やPTAの方などのご意見を踏まえ、第1に子どもの安全を考えて検討してまいります。	行政G
	35	学校施設は単独で、地域コミュニティーの役割は まちづくり協議会へ活用を。	今後、高齢化が進行する中、財政が厳しい状況にあつては、学校施設を核として他の公共施設の機能の複合化を図るとしておりますので、単独で学校を整備することは困難です。	行政G
	36	市民への説明会を多くしてほしい。今後もこのような会に参加したい。	公共施設のあり方を進めるためには、市民の皆さまのご理解ご協力は必要不可欠です。したがって、出前講座も実施しご説明させていただきますので、よろしくお願いします。	行政G
	37	学校がコミュニティの拠点としての働きをしなければならないということは分かるが、何よりも児童、生徒の安全を考えて欲しい。共有部分と学校スペースとの境界。地域の方との交流は魅力だが児童や生徒を守る対策をしっかりとって欲しい。	学校施設に他の公共施設の機能を複合化・集約化することに対しましては、学校を基本にした利活用を考えており、児童、生徒の安全を最優先に考えて検討しています。	行政G
	38	施設に瓦、鬼瓦を多く使って欲しい。	地場産業である瓦の使用につきましては、事業者を募集する中で要求してまいります。	行政G
	39	学校施設への集約化は、安全面を考えると不安を感じるので、学校施設、公共施設は考えて集約すべきと考える。	公共施設のあり方の基本的な考え方に施設の総量圧縮を図るとしています。この考え方の中には、複合化・集約化により、施設を有効活用するとしており、限られた学校敷地内で複合化を図ることを考慮しますと、学校施設と公共施設を別に考えて集約することは、将来の市の財政状況を踏まえると困難な状況にあります。複合化・集約化に際しましては、児童、生徒の安全を最優先に考えて検討します。	行政G
	40	初めに「知恵と工夫を出し合う」という話があったが今後どういう機会で見聞を出し合えるのか教えて頂きたい。平成26年度に高浜小建て替えのためのヒヤリングが行われたが、それがどこまで生かされているのか整理して説明して頂きたい。逆に出来ない事は何か。その理解は何か知りたいです。高小建て替えのイメージ図が行政案と業者案とでは大きく違うがどうしてでしょうか。	説明会資料として推進プラン見直し案を添付させていただきましたが、この中で検討期間をお示しさせていただいています。今後、学校への複合化・集約化に際して、施設利用者の方、教職員やPTAなどの学校関係者の方々と複合化施設のあり方や施設の利活用の仕方などについて意見交換を進めさせていただきます。高浜小学校のワークショップにつきましては、複合化に対する方向性をお聞きしましたが、現在、その内容を踏まえ、高浜小学校敷地を考慮して、どういった機能が複合化できるかなどの基本計画をまとめています。高浜小学校には、市域全体で利用する体育センターや図書館の複合化を図ることが盛り込まれていますので、複合化できるスペースが確保できるか、また、利用者の駐車場の確保をどうするかといったところが課題となっています。	行政G
	41	複合施設(合等)による国等からの補助金、起債等はどうなるのか？積算を公開されたい。	学校施設の整備に関しては、国等の補助金を有効活用するとともに、起債を借りて財源の手当てをしてまいります。現段階では、概算で積算しており、公開できる状況ではありませんので、ご理解をお願いします。	行政G

42	上記については、方向性は賛同する。しかし、最近多くの人から聞くとところだが、職員の日頃の仕事に対する姿勢が良くない(レベルが低い)ためもあり、行政全般に対しての不信感が増してしまうと思う。	ご指摘のような不信感をめぐえるように、職員自身も今後とも努力してまいります。	行政G
43	あり方の検討はもっと市民の方を含めた方が良いと思います。	昨年から、公共施設のあり方についての説明会を開催させていただいていますが、多くの市民の方からご意見を頂戴しています。今後、公共施設のあり方を進めていく中で、施設のあり方や活用など市民の皆さまと意見交換をしながら進めてまいります。	行政G
44	現実をみた取り組みだと思えます。地域の教育の距離が近づき、どんな学校になるのか楽しみです。	これからの新たなまちづくりへの取り組みとして、高浜小学校がモデルとなるよう努めてまいります。	行政G
45	高齢化、少子化という中で高齢者が地域で安心して暮らせる仕組み作り。子どもたちが地域に見守られて安心して育つことのできる環境づくりに尽くして頂きたいと思えます。 必要のない、利用の少ない施設の取合い選択は必要だと思えます。	公共施設のあり方は、地域で子どもたちを育てるとして、学校施設に高齢者、親世代、こども、地域の方が訪れることにより、新たな交流が生まれ、地域コミュニティの場となることを目指しております。子どもたちの安全を最優先に考える中で、新たな拠点として整備してまいります。	行政G
46	出来るだけギリギリの財源であっても複合化は避けたい。学校とセキュリティラインを引こうとも苦しく思う。	説明資料にもありますように、複合化をしないでこのまま使用し続けると、利用者の安全を確保する観点から、利用制限をかけなければならなくなり、その時点で建替えを計画しても財源確保ができず、使用停止のままの状態が続く施設が生じてしまうこととなりますので、ご理解をお願いします。	行政G
47	機能移転をした場合の各施設の利用環境(休館日や時間など)	学校と地域と共有して利用する諸室につきましては、学校を優先に利用を考え、空いた時間を一般利用するということとなります。地域利用する諸室につきましては、利用者間で協力し合ってその利用を考えていただくをお願いします。	行政G
48	集合化を図らない。1つ1つの施設を検討する。	高齢化の進行や生産年齢人口が横ばいに推移することを踏まえ、今後の市の財政状況は厳しいものとなります。学校施設の大規模改修や建替え費用を確保するためには、限られた財源の中でやりくりする必要があります。集合化をしないで1つ1つの施設を今後も維持していくとしますと、その改修費を捻出することは難しく、利用者の安全を確保するため、施設利用を制限する必要が生じてまいりますので、ご理解をお願いします。	行政G
49	駐車場がない	限られた学校敷地内で複合化を図るということで、複合化施設の利用者の駐車スペースが必要となりますので、可能な限り駐車スペースを確保してまいります。	行政G
50	市のインフラ施設について ・ごみ処理施設・下水・し尿の処理施設なども近隣市と共用していると思えますがインフラ施設と位置付けるべきと思えます。	ご意見にあります広域施設につきましては、高浜市独自で供用しているものではないことから対象からは外していますが、本市の基本的な考え方はお伝えします。	行政G
51	・市民が一堂に集まる市民ホールは是非必要と感じます。今の市民センターと比べて小規模なものでも可と思われそうですので検討して欲しい。	市民の皆さまにはご不便をおかけしますが、かわら美術館のホール、いきいき広場ホールや新庁舎の議場などを活用していただくことでご理解をお願いします。	行政G
52	・高浜小学校の運動場はどうなるのか。 ・舞台の広さ、照明等の具体的な広さが分からない。	現在の予定では、現行の運動場の広さに変わりはありません。舞台などの広さ、設備につきましては、今後事業提案を求める要求水準をまとめる中でお示しさせていただきます。	行政G
53	高浜小学校のアリーナの中には又はサブアリーナの中に防音機能を備えた部屋を備えて欲しい。市民の文化活動の中に音の大きいもの等もあるので他市と同様に防音室のあるアリーナを作って欲しい。	事業予算規模との兼ね合いの中で検討してまいります。ホール機能をアリーナに設けるということで、基本的な利用はスポーツ機能ですが、可能な限りホール機能を設けることができるよう検討してまいります。	行政G
54	高浜小学校、体育センター、図書館をもってきて駐車場はどうするのですか。	現在の駐車スペースでは、複合化に伴う施設利用者の駐車スペースが確保できないことから、複合化を考慮した駐車スペースを確保できるよう検討します。	行政G
55	②良くとし、教育優先としご配慮願いたい。	子どもたちの安全、安心を最優先に考え、教育環境に配慮した施設配置を考えていきます。	行政G
56	・体育センターを高小に。体育センターは縮小して改修し、フットサル場にするのは可能でしょうか？ ・現高小の学校開放と体育センター利用を同一施設とした場合、利用できる機会が各利用者にとっては半分程度になってしまわないでしょうか？	現在の体育センターは耐震化されていない建物ですので、機能移転後は取壊しを予定しています。その後、跡地活用を検討してまいります。また、平日の体育センターの利用状況を踏まえ、サブアリーナを設けるとしております。利用機会が少し減ることも想定されますが、有効に活用できるよう利用者間で調整をお願いします。	行政G
57	・図書館を高小に設けるのは無理がある。図書館機能を分けて、幼児小学生向け分室を高小に。中高一般向けを病院と同じ中公施設地に設けるのはどうでしょうか。 ・いきいきクラブの集約は利用しにくくなるので×。空き家の活用、運営をいきいきクラブにしてもらうのはどうか。 ・スポーツ施設、公民館等を集約した場合、必ず必要となってくるのでは。駐車場を大きなものにするのだと思えます。少なくとも300台職員だけで3分の1位。	図書館を高浜小学校へ複合化することにつきましては学校敷地を考慮するとともに、図書館のあり方を踏まえ、検討しています。また、いきいきクラブに関するご提案につきましては、参考とさせていただきます。駐車場につきましては、学校敷地を踏まえ、可能な範囲で駐車スペースを確保してまいります。	行政G

58	市庁舎リース20年後どうするのが将来の高浜市民の財産保に繋がる。	公共サービスのアウトソーシングを進めていることや、今後IT化が進んでくることから、20年後の庁舎のあり方が大きく変わってくることが予想されます。リース期間終了前に、庁舎のあり方についてリース期間の延長、期間満了による取り壊し、庁舎機能を縮小し空いた空間を民間に貸すことができないかなど検討することとしています。	行政G
59	状況によって判断されたし。老人憩の家については例えば稗田会館、沢渡町集会所等の運用である程度は地域的に財政面も少し軽減？	ご提案をいただきましたことは、地域の施設を有効活用させていただくもので、公共施設のあり方を進めていく重要なポイントと捉えています。	行政G
60	公共施設の数が増減した時、アクセス(利用しやすさ)交通の手段がなく不便が生じない様に配慮してください。ココミュニティバスのルートや便数等。	利用者のアクセスについては、利用状況を踏まえ検討してまいります。	行政G
61	高浜小学校複合化により一般の方が出入りするかと思いますが子供たちの安全は守られるのでしょうか？	学校への他の公共施設の機能を複合化することにつきましては、子どもの安全を最優先に考えています。	行政G
62	病院建設有き。住民投票せず		-
63	前以て機会を作って頂き、参考になりました。		-